

令和2年第1回（3月）定例会

書簡質問通告書総括

（ホームページ掲載用）

質問者

9番	横田貴次	議員
10番	荒井勝彦	議員
1番	山本辰見	議員
7番	大寄暁美	議員
2番	鈴木美代子	議員
12番	横田全博	議員
8番	中須賀敬	議員
3番	森川元晴	議員
13番	野田増男	議員
14番	丸田博雅	議員
4番	石田秀夫	議員

令和2年（3月）定例会 質問通告

9番 横田貴次 議員

番号	質 問 の 要 旨（ 具 体 的 に ）
1	今後のまちづくりについて 昨年12月23日から1月17日にかけて、町内各地区13会場で住民説明会が行われました。 本町の今後のまちづくりの大きな柱として、運動公園の整備・企業の誘致・教育の再編といった、主に3つの取り組みについて方向性が示されました。 それぞれの取り組みに関する今後の事業展開について、以下、4点について質問をさせていただきます。
(1)	運動公園の整備について 陸上競技場を含む運動公園整備について、これまでの計画の通り事業を推進する決断がされました。およそ9ヶ月間にわたり事業が停滞したことにより、当初予算の計画・完成予定について、どのような影響が発生すると予想していますか。
(2)	完成後の運営方法について パネル資料1は、チャレンジMIHAMAが関係各位の協力を得て作成した運動公園の完成後の「運営イメージ図」です。 完成後の運営方法については、住民説明会でも多くの町民が関心を寄せています。 この事業をより確実に成功させるためにも、一人でも多くの町民、各種団体や企業の参画が得られるような運営方法の確立が急務です。 現状、どのような構想があるのか、お聞かせください。
(3)	企業誘致について 住民説明会では、町内の就労人口の増加が、町人口維持の前提のように感じ取れました。 また、本町の第三次総合計画では、「河和南部地区に工業団地の建設を推進するとともに、東部海面の利用や内陸部で、新たに工業団地を検討します。」と記されています。

番号	質 問 の 要 旨（ 具 体 的 に ）
(4)	過去には総合計画に明確に示し、工業団地誘致の見込みもあったとも伺っています 本町の人口減少が進む現状は、これだけが原因とは言いませんが、少なくともこれまでに企業誘致に関する取り組みに注力してこなかったことに起因すると推測しています。 およそ 25 年間にわたり取り組んできた企業・工業団地の誘致が実現できなかった理由をどのように分析し、今後どのような取り組みをしていきますか。 教育の再編について 住民説明会では、教育の再編の目標年度と、本町が今後目指していく教育方針として、初等教育と前期中等教育の課程を調整し、一貫性を持たせた体系的な学校制度である「小中一貫教育」の検討について方向性が示されました。 小中一貫教育について、専門的な見地からメリット・デメリットについて分かりやすくお示してください。

番号	質 問 の 要 旨（ 具 体 的 に ）
1	美浜町内の公園における遊具について
(1)	町内には大小様々な公園がありますが、子どもを安心して遊ばせられる遊具が少ないとの声が、子育て世代の方から届いています。今後、増やしていく予定はありますか。
(2)	事業継続とした運動公園の遊具について、当初計画通りの規模で縮小することなく設置を考えていますか。
2	河和中学校武道場の今後について
(1)	剣道部が廃部となると聞いていますが、武道場を授業ではどのように活用していますか。
(2)	社会体育として、武道場の利用率はどうですか。
(3)	吊り天井撤去の見通しはどうですか。
3	A I（人工知能）導入について
(1)	県より住民の問い合わせに自動で答える総合案内向け A I などの市町村による共同利用を 11 月に始める方針が示されたそうですが、本町も参加する予定はありますか。また、将来教育に A I を導入していく構想はありますか。

令和2年（3月）定例会 質問通告

1 番 山本辰見 議員

番号	質 問 の 要 旨（ 具 体 的 に ）
1	公認陸上競技場建設へと方向転換したことへの責任などについて 美浜町運動公園整備事業にかかわる斎藤町長のこれまでの経過から、昨春の町長選挙時の公約を踏みにじり、公認陸上競技場建設へと方向転換したことへの責任などについて質問します。 (1) 12月から13回にわたって行われた住民説明会での運動公園整備事業に関する町民の皆さんの評価をどのようにとらえたのでしょうか。 (2) 12月議会での当初の町長発言では、事業を継続にするにしてもスペックダウン（規模の見直し）を強調し、維持管理費についても極力削減できる方法としていましたが、説明会の終盤には一気にトーンダウンしています。 このことに対しどのような責任を取ろうとしているのですか。 (3) 住民の意向を確認する住民投票が提起されながら、結果的に中止となりました。今回の判断をしたのであれば、なおさら住民の意向調査を行い、このままこの事業を進めていいのかについて、確認をすることが必要ではないですか。
2	教員の多忙化解消プランの実現可能性について 県教育委員会が示した「教員の多忙化解消プラン」について、目標・勤務時間外の在校時間が月80時間を超える教員の割合をすべての学校で0%にするということに対して、本町の令和元年度末の実現可能性について質問します。 (1) 県教育委員会の示した目標の概要はどのような内容ですか。美浜町教育委員会として取り組んできた内容について説明してください。 (2) それに対する本町の各学校の実態はいかがですか。4月からの在校時間について実績（実態）を示してください。 (3) この問題の大きな課題として、小中学校の部活動での負担が挙げられています。町としてのこれまでの取り組みと今後の対策をお聞かせください。 (4) 令和2年1月に示された文部科学省からの「公立学校の教育職員の業務量の適切な管理その他教育職員を監督する教育委員会が教育職員の健康及び福祉の確保を図るために講ずべき措置に関する指針」について、概要を説明して下さい。関係部分抜粋したものをパネルで示します。

令和２年（３月）定例会 質問通告

１番 山本辰見 議員

番号	質 問 の 要 旨（ 具 体 的 に ）
（５）	この指針に示されたのは、超過勤務命令に基づく業務以外の時間も含む「在校等時間」についての４５時間という上限時間を示しています。 それに関わる条例の整備と教育委員会規則等の整備を求めています。どのように準備していますか。
（６）	労働安全衛生法等において、タイムカードによる記録、電子計算機の使用時間の記録等の客観的な方法その他の適切な方法による勤務時間の把握義務が明確化されました。 教育職員が在校している時間は「ＩＣＴの活用やタイムカード等により客観的に計測すること。校外において職務に従事している時間についてもできる限り客観的な方法により計測すること。当該計測の結果は公文書としてその管理及び保存を適切に行うこと。」となっています。 どのように対応を準備していますか。

令和2年（3月）定例会 質問通告

7番 大寄暁美 議員

番号	質 問 の 要 旨（ 具 体 的 に ）
1	男女共同参画社会の実現に向けた考え方について 男女共同参画社会基本法は、「男女が、互いにその人権を尊重しつつ、責任も分かち合い、性別にかかわりなく、その個性と能力を十分に発揮することができる男女共同参画社会の実現」のため、1999年（平成11年）に施行されました。 その付帯決議では「地方公共団体において、積極的改善措置の積極的活用も図ることにより、その着実な進展を図ること」とされました。 本町でも、2013年（平成25年）に「美浜町男女共同参画プラン」が策定されています。 男女共同参画社会の実現に向けて、基本的な町の考え方をお聞かせください。
2	男女共同参画の推進体制と実施状況について
(1)	父親のための家事・育児教室等の実施状況について 「美浜町男女共同参画プラン」では、最重点事業として「未就学児を持つ世帯を対象に、父親のための家事・育児教室等を開き、男性に一日の家事・育児を身近に感じてもらう」という施策がありますが、これまでの実施状況をお聞かせください。
(2)	保育所・学校における男女混合名簿の使用状況について 本町では、保育所・学校における児童・生徒の男女混合名簿について、現在の使用状況はどのようになっていますか。
(3)	女性登用などの働きかけについて 「美浜町男女共同参画プラン」に記載されている町内の企業への男女共同参画の研修会の開催や性別に左右されない雇用・登用などについて、働きかけていますか。 また、行政区など各種団体に対し、女性役員登用割合(数)の増加について、何か働きかけていますか。
(4)	「美浜町男女共同参画プラン」策定後は、本町の附属機関における女性審議委員の登用状況は、どのようになっていますか。 また、美浜町役場の課長職以上の管理職について、登用割合の女性比率は増えていますか。

令和２年（３月）定例会 質問通告

２番 鈴木美代子 議員

番号	質 問 の 要 旨（ 具 体 的 に ）
1	小中学校の再編について 河和南部小学校については、令和３年度から河和小学校への統合に向けて準備が進められており、関係する母親たちは、今の小規模校から吸収合併して大規模校に行くことに、不安や心配を抱いております。 全国にはまだ小規模校もありますが、各々小さな規模でも立派に運営されています。本町の教育委員会には、再編による大規模化しかなくて、小規模校のままで継続維持する選択肢はないのでしょうか。
2	南部保育所の再編について 南部保育所の再編について、12 月下旬に保育所保護者会の役員に説明があり、1 月下旬の保護者全体への説明会では令和３年度を目標に計画していると説明があったと地域関係者から聞いております。 具体的に再編の時期について、いつ頃を目指して進めていますか。
3	教育に関するアンケートを行う考えについて 町民全体から「将来の美浜の教育」についてのアンケートを行い、これからの教育の在り方について、町民の意思を把握すべきではないですか。
4	３階建ての町営住宅にエレベーター設置について 現在、河和の町営住宅には高齢者が多く住んでいますが、３階建てに歩いて昇るのは大変で、エレベーターを付けてほしいという声があります。エレベーター設置には、どのくらい費用が必要か試算したことはありますか。

令和2年（3月）定例会 質問通告

12番 横田全博 議員

番号	質 問 の 要 旨（ 具 体 的 に ）
1	町の活性化施策について 人口減少に歯止めをかけ、町を活性化させる施策の一つとして、企業誘致などによる「働く場づくり」も有効な手段であると思いますが、こうした取り組みについて、これまで検討や計画をされましたか。
2	排水処理への取り組みについて
(1)	合併処理浄化槽の整備について 本町は、自治体負担で行う下水道整備ではなく、個人設置による合併処理浄化槽の整備を推進し、排水処理に取り組んでいます。 平成28年度から補助対象を事業所設置分にも拡大し、また本年度からは個人設置分の単独浄化槽やし尿汲み取りトイレから合併処理浄化槽に転換分について宅内配管工事分も含め補助率を拡大しています。 事業所分は浄化槽規模も補助費用も多額であり、追加補正した増額予算を見ていると、今後の町財政圧迫も懸念されます。 今後の長期的な町全体の整備方針について、どのように考えていますか。
(2)	農業集落排水について 本町では、小野浦地区のみですが、農業集落家庭排水処理施設による排水処理を行っています。 農林水産省の補助金を活用して整備した後、かなりの年数が経過し、赤字補てんとして一般会計から繰入される額を見ていると、さらに老朽化による修繕費用の多額化などが懸念されます。 転換時期を検討していると伺っておりますが、その後の検討結果・更新計画等はどうなっていますか。
3	運動公園応援の「ふるさと納税型クラウドファンディング」について 運動公園の完成を心待ちにしている町民や周辺からの利用を待ち望むスポーツ関係者など、支援を望む声を活かせるように、完成後の運動公園運営管理を少しでも応援できるように「ふるさと納税型クラウドファンディング」の仕組みを活用して、資金を募ってはいかがでしょうか。

番号	質 問 の 要 旨（ 具 体 的 に ）
１ 美浜町ごみ減量化実施計画について 平成29年度から取り組んできた「美浜町ごみ減量化実施計画」が、令和２年２月に一部改訂されましたが、改訂内容について、以下４点質問をします。 (１) ごみの減量化の意義及び必要性について 改訂に当たりごみの減量化の意義及び必要性について、町民の理解が深まるように、再度説明してください。 (２) ミックスペーパーの分別収集の実情と評価について 平成29年10月からミックスペーパーの分別収集が始まり、２年以上経過しましたが、その間の減量化の実情と成果についてどのように評価していますか。 (３) 減量化の達成度合いについて 計画どおり減量化は進んでいますか。 (４) 今後のスケジュールについて 「ごみ減量化実施計画」による減量化対策について、家庭ごみのごみ袋有料化も含め、今後の進行スケジュールなどについて、御説明ください。	
２ 野間公民館の設備について 野間公民館の男性用トイレには和式トイレしかなく、他の公共施設と比べると利用者の皆様にはご不便をおかけしていると思います。 洋式トイレへの改修計画はありますか。計画があれば具体的な内容と着手予定の時期をお示してください。	

令和2年（3月）定例会 質問通告

3番 森川元晴 議員

番号	質 問 の 要 旨（ 具 体 的 に ）
1	二つの公園整備事業の今後について 昨年12月に事業の「継続」を示し、今年2月には当初の計画に基づき、日本陸連公認の陸上競技場を整備するとの記者発表がされました。 また、2月臨時会において、二つの公園整備事業に関する平成31年度委託業務協定書の一部を変更する協定書を締結するための議案が賛成多数により「可決」されました。 私たち3名が所属する会派「希望の輪」としては、「反対」を示した理由や事業に対する考え・疑問点などを、今回の一般質問に託し、「令和2年度予算」に反映をさせたいと考え、以下4点質問します。 (1) 事業継続の判断理由について 事業「中止」から「継続」と判断された理由について、心情を改めて齋藤町長にお聞きします。 (2) 2月4日中日新聞朝刊の掲載記事について 「作るとしたら良いものをつくる」とは、どのような施設を考えていますか。 また、「陸上競技場以外の施設については、コスト削減を考慮し、今後具体的に決定する」とは、どの程度の整備費等の削減を考えていますか。 陸上競技場の整備内容は、当初計画から変更・削減はありますか。 「美浜の特性を生かす町づくり」とは、改めてどのような「まちづくり」を考えていますか。 (3) 開園後の維持管理費等について 開園後の維持管理費等は、年間2,000万円プラス運営費との算出に対し、直接的な町の収益は利用者使用料収入800万円との見込みですが、他にはどのような収益が上がる運営を考えていますか。 (4) 美浜町総合公園拡張事業の現段階での事業計画概要について 私自信、以前より懸念している「美浜町総合公園拡張事業」について、整備目的・整備内容・財源も含め、現段階での事業計画の概要について、改めて伺います。

番号	質 問 の 要 旨（ 具 体 的 に ）
2	既成市街地再編整備事業について
(1)	既成市街地再編整備事業について、29 年度ごろから進められている 2 地区（布土地区、野間地区）の路線等整備の進捗状況は、どのようになっていますか。
(2)	市街地再編に係る財源計画について 市街地再編整備や空き家対策事業等を進めるに当たり、現在町単独で出資できる金額や今後の資金（財源）など財源計画は、どのような見込みを考えていますか。

令和２年（３月）定例会 質問通告

１３番 野田増男 議員

番号	質 問 の 要 旨（ 具 体 的 に ）
１	奥田駅前の陸上競技場を中心とした運動公園整備事業について 12月定例会において、齋藤町長は陸上競技場含む運動公園事業の「継続」を判断され、予定どおり事業を進めることとなりました。 そこで以下３点の質問をします。 (１) 本年度は引き続き造成工事を行います、今後の工事工程についてお聞かせください。 (２) 町道森越・石坂平井線及び町道奥田・河和線について、付替工事の完成を含め工事期間等についての詳細をお聞かせください。 (３) 美浜町運動公園内に計画されている「防災の拠点」について、拠点としての建物等の内容や規模など詳細をお聞かせください。
２	奥田海岸沿いの堤防道路について 奥田海岸沿いの堤防道路には、冬季の強風により砂が飛散し蓄積して、通行に支障を来たしています。 防砂対策等について、町はどのようにお考えか伺います。

令和2年（3月）定例会 質問通告

14番 丸田博雅 議員

番号	質問の要旨（具体的に）
1	美浜町運動公園整備事業に関する住民説明会について 令和元年12月23日の古布地区を始め、令和2年1月17日の美浜緑苑地区を最後に、町内11地区13回の住民説明会が行われました。 (1) 住民説明会の参加数について 13回の住民説明会の参加数は、何人でしたか。 (2) 齋藤町長の率直な感想と今後の事業への考えについて 住民説明会を終え、齋藤町長の率直な感想と、今後の事業への考えについてお聞かせください。
2	美浜町運動公園・総合公園整備事業の今後の進め方について (1) 今後の事業の進め方について 今後の事業の進め方について、日程等を含め具体的にお示しください。 (2) 施設の管理・運営方法について 施設の管理・運営方法は、町活性化のためにも、町民を始め町外の利用誘致をどのように進めていくのか、考えをお聞かせください。 (3) 専門部署の設置について これからのまちづくりの大きなポイントとなる事業であり、庁内にて専門部署を新たに設置し、しっかりと対応すべきではありませんか。
3	知多西部線・知多東部線の早期実現の要望について 災害時、特に南海トラフ巨大地震発生時に対応するためにも、人・物流道路として、知多西部線・知多東部線の早期実現が必要です。 以下2点について、質問します。 (1) 知多西部線南伸の進捗状況について 知多西部線南伸について、県道小鈴谷・河和線までの工事は、現在どのような状況ですか、把握している現状をお聞かせください。 (2) 知多東部線の進捗状況について 知多東部線について、どこまで工事着手できる段階に入っていますか、把握している現状をお聞かせください。

番号	質 問 の 要 旨（ 具 体 的 に ）
1	山王川改修に対する要望について 名鉄知多奥田駅東側の美浜町運動公園整備事業、町道森越・石坂平井線の付替工事、区域内の山王川河川改修など、県事業も含め一連の開発が進められますが、山王川の中流域から下流域まではまだ具体的に計画が示されておりません。草が繁茂して放置されている状態であるなら、圃場整備地内の排水路と間違えるくらいであります。 山王川は二級河川であり県管理であります。改修工事に対する県への要望について、町としてどのように働きかけをしていくのか、お伺いいたします。